

文責：園田祐一郎

# こすもす

ホームページ <https://cms.miyazaki-c.ed.jp/1410/htdocs/>

QRコード



## 日曜参観、ありがとうございました！

4月の参観日は、コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止としましたので、5月29日（日）の参観日が、本年度、初めての参観日となりました。

まず2時間目に、幸ヶ丘小学校の学校運営協議会を行いました。区長さんや民生委員、PTA役員の5名の委員さん方に集まっていたとき、学校経営についての説明や協議を行いました。校区内の自転車や歩いて通るところの危険箇所の話題が出ましたので、教育委員会等に報告して、改善してもらうようにしたいと思います。

3時間目は、授業参観を行いました。1・2年生は生活、3・4年生は音楽、5年生と6年生は算数の授業でした。おうちの方に見られていたので、少し緊張していたようでしたが、一生懸命学習に取り組んでいました。

4時間目は、体育館で全体懇談を行った後、学級懇談会を実施しました。

全体懇談では、最初に職員の紹介を行いました。各自、自己紹介形式で行いましたが、自分の好きなものを紹介するなど、楽しい自己紹介となりました。

全体懇談の後は、それぞれの学級に分かれて学級懇談を行いました。

学級懇談後は、校内で家族ごとに昼食をとり、午後はPTAスポーツ大会を行いました。PTAスポーツ大会では、小林市の体育指導員の小園さんと大久保さんに講師になっていただき、2種類のニュースポーツ体験とドッヂビー大会を行いました。ドッヂビー大会では、子ども対保護者で対戦しましたが、実力が伯仲して盛り上がり、最後は引き分けとなりました。

日曜日にたくさんおいでいただき、本当にありがとうございました。



1・2年生 生活



3・4年生 音楽



5年生 算数



体育指導員のお二人



6年生 算数



# 学校におけるマスク着用について



5月24日に文部科学省より、「学校生活における児童生徒のマスク着用について」という通達があり、小林市教育委員会からも下のような「学校におけるマスク着用について」という文書が届きました。本校でも、児童のマスク着用につきましては、以下のように行なっていきますので、お知らせします。

## 学校におけるマスク着用について（文科省「衛生管理マニュアル」より） 令和4年5月30日 小林市教育委員会

### 1 マスクの着用について

学校教育活動において、児童生徒等及び教職員は、身体的距離が十分とれないときはマスクを着用するべきだが、教育活動の態様や児童生徒等の様子などを踏まえ、以下のとおり臨機応変に対応する。

- 十分な身体的距離が確保できる場合は、マスクの着用は必要ない。
- 気温・湿度や暑さ指数が高い日には、熱中症などの健康被害が発生するおそれがあるため、マスクを外すこと。  
※ 热中症への対応を優先すること。
- ※ 児童生徒本人が暑さで息苦しい場合はマスクを外すなど、自身の判断で対応できるよう指導すること。
- ※ 自己判断しづらい小学生等は積極的な声かけなど指導を行うこと。
- 体育の授業においては、マスクの着用は必要ない。  
※ 間隔を十分確保するなどの対策は必要である。  
※ 十分な距離がとれない状況で、十分な呼吸ができなくなるリスクや熱中症になるリスクがない場合には、マスクを着用すること。  
※ 緊急事態宣言（レベル3）地域では、児童生徒が運動を行っていないときは、可能な限りマスクを着用する。

### 2 具体的な活動場面ごとのマスク着用について

#### （1）各教科等

- 合唱では原則、マスクを着用する。  
※ マスク着用でも間隔をできるだけ2m空ける。

#### （2）入学式等の儀式的行事

- 参加者へのマスク着用を含む咳エチケットを推奨する。

#### （3）運動部活動

- 体育の授業における取扱いに準じる。

#### （4）給食等の食事をとる場面

- 食事後の歓談時は必ずマスクを着用する。

#### （5）清掃活動

- 換気の良い状況でマスクをした上で行う。

#### （6）登下校

- 熱中症対策のため、気温が高い時等に屋外で距離を確保できる場合は、マスクを外す。

- ※ 自己判断しづらい小学生等は積極的な声かけなど指導を行うこと。  
• 公共交通機関を利用する場合は、マスクを着用する。



◎ これから気温や湿度が高くなり、熱中症も心配な時期になります。コロナ対策はもちろん、熱中症対策もしっかり行っていきたいと思います。水分補給用の水筒をぜひ持参させてください。よろしくお願いします。